

ウッディチキン／関西例会

『例会レポート 170』

日 程	2023 年 2 月 8 日(水)
会 場	道頓堀ホテル
参加者数	約 91 名 内県外 19 名
講演会内容	17 時～ 受付開始 18 時 00 分～ 伊藤代表挨拶&現状報告 18 時 15 分～ テーマ「自ら考えて積極的に行動する力を育むボトムアップ理論」 畑 喜美夫氏 一般社団法人ボトムアップパーソンズ代表理事
親睦会	20:15～ 同会場



ウッディチキン事務局

文章・写真提供／向井 健介

<http://woodychicken.com> info@woodychicken.com

今年初の例会は、大阪！

徐々に参加人数も増えてきてまして今回は、100名弱！

だんだんコロナ過前の感じに戻ってきています。

関西でも外国人の観光客の方がたくさん見かけられるようになりました。

さて今回は久しぶりに外部の講師をお招きして開催しました。畑さんのボトムアップ理論は、5年前ぐらいに長野例会で拝聴したばかりで、さらに進化したボトムアップ理論を聞いて懇親会も熱いものになりました！

伊藤代表 現状報告

・2020年にコロナが発生してから、なかなかスタッフの皆さんが参加することが難しくなりましたが、やっと昨年後半ぐらいから戻ってきました。当面は、定例化を以前のように戻していくことを第一段階にしていこうと思います。

・韓国との交流は、今年から以前のように戻していこうと思います。

・フィリピンボランティアについて・・・皆さんの意見を聞きながら再開するかを決めていく。

・アカデミー賞について・・・皆さんも300枚ぐらいあるレポートを読んだほうがいいと思います。一日かかりますが笑とても勉強になります。学びになります。

今後は部門を増やして表彰したいと思います。

・今後上記のような活動を実行委員制にしていきます。後日具体的にお知らせします。



講演: テーマ 「自ら考えて積極的に行動する力を育むボトムアップ理論」

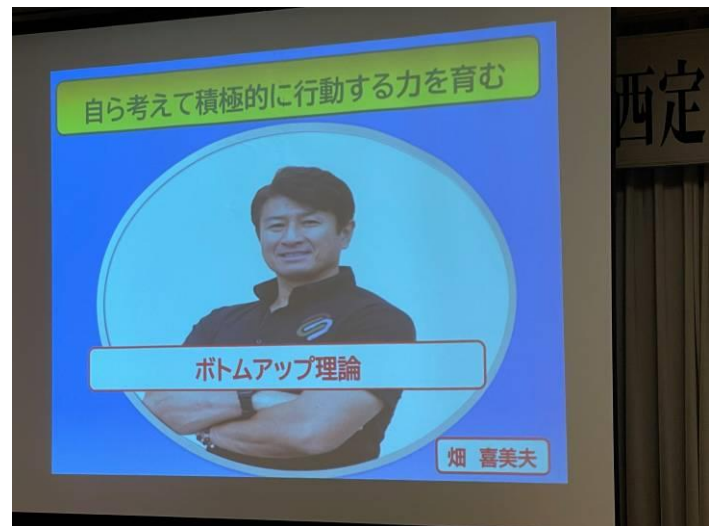
ボトムアップ理論とは何か？ボトムアップ理論の基礎基本を学ぶ。今の世の中で起こっている不祥事、パワハラ、体罰、恫喝、暴力などヒエラルキーの中での事故を、ボトムアップ思考型ですべてを解決して、指示・命令・思考停止型ではなく、認める・任せる・考えさせる手法で持続的幸せな人生を歩む考え方のヒントが学べます。

講師 畑 喜美夫氏

一般社団法人ボトムアップパーソンズ協会代表理事／ 株式会社 You Home 人財育成・組織構築部代表

プロフィール

1997 年に広島県立広島観音高校へ赴任。指導者として、自ら考えて積極的に行動する力を引き出すサポート術「選手主役のボトムアップ理論」を用い、2003 年に全国大会初出場させ、2006 年には全国高等学校総合体育大会サッカー競技で 36 年ぶりの初出場初優勝の全国制覇を果たした。



目的(何のために、どんな思いで、どんな心構えで)

この公演が終わった90分後には自分のマインドがどうなっていたいですか？

サッカー現役時代での日本一

価値ある勝ち 価値ある負け → 成長

自分と他人 < 自分と自分

自己改革(自分を知る)

これまででできなかったことに積極大胆に取り組むこと！

人を改めさせよう、変えようとする前に、まず自ら改め、自分が変わればよい

磨くは大切にする最上級

自立型人材育成法

①自ら考える

②自ら道を切り開く

事業を成功させるのか　もしくは　事業を成功させる人を育てるのか

ボトムアップ理論

みんなが主役　みんなで成長　イキイキした職場

ボトムアップ思考型～進化系

$12+8=20$ (トップダウン思考型)

$\square+\square=20$ (ボトムアップ思考型)

$\square\times\square=\square$ (進化系)

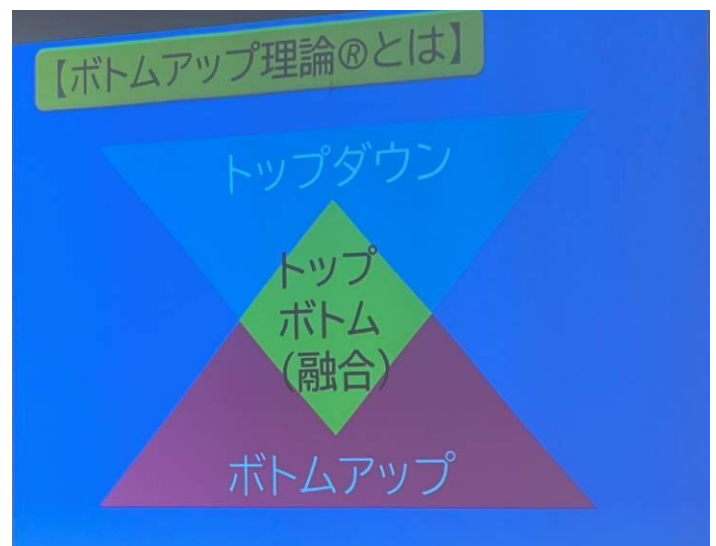
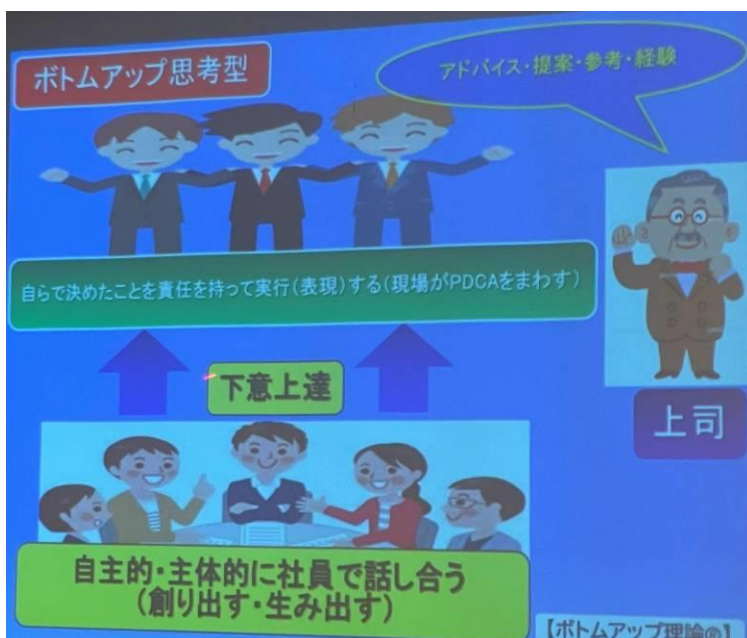
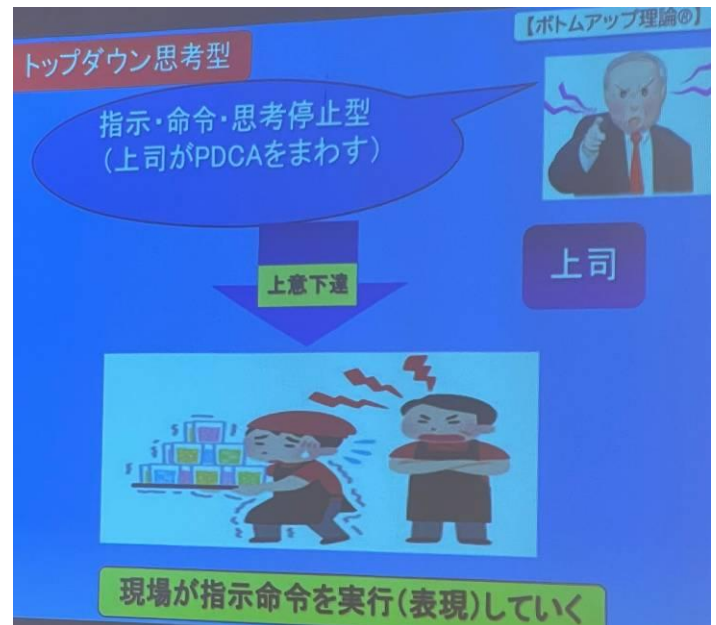
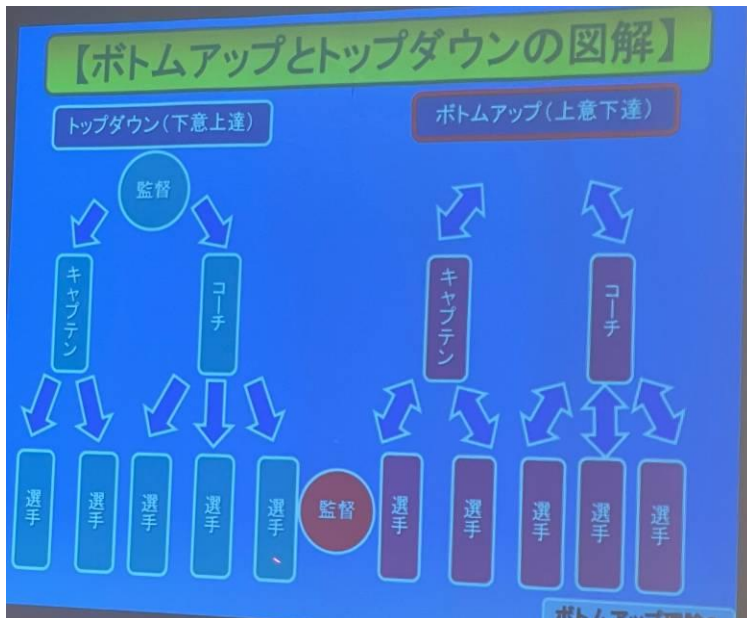
相乗効果(シナジー)【ワクワク大作戦】

ボトムアップ理論とは

経営管理の2つのタイプ

●トップダウン　経営者、幹部、監督主導〈上意下達〉経営者が事業内容を決定し社員に従わせる

○ボトムアップ　現場主導〈下意上達〉現場の意見を吸い上げて意思決定がなされる・社員力、選手力、現場力を高めることで生産性を上げる(現場の自発性を促す)・五感で【観て】→【感じて】→【気づく】→【実行する】



究極のリーダーの役割

・企業理念の実現に向けて率先垂範で取り組み、部下のやる気を引き出し最大限の生産性を生み出す自立と相互支援のチーム・組織を創ること。

例えば、日本代表の森保監督

日本代表 吉田麻也選手

「森保さんが人を悪く言っていることを聞いたことがないし、森保さんの人間性を否定する人を見たことがないです。えげつない人の良さ」

日本代表 権田修一選手

「もし引退して監督になることがあったら、人間的な部分で目指したいのが森保監督ですね」

技術+知識×最後は高い高い人間性(人格)

部下に信頼されるリーダー

人を輝かせるリーダーシップ その人がいるだけで周りがやる気になるリーダーシップ

大事な3つの条件

- ①見本(生きざま)・・・人間性・人格
- ②信頼(覚悟、本気、やる気)
- ③支援(きっかけ、手段方法の部分)

☆7:2:1の割合

監督なのだから、自らの考えを貫き、強烈なリーダーシップを発揮しチームを率いるべきだという意見もあるでしょう。

しかし、リーダーは当然ながら全知全能ではありません。どんな時もパツと最適解を出せるリーダーは稀でしょう。リーダーは社員を巻き込んで納得解で創り上げる方法でチームを機能させる。

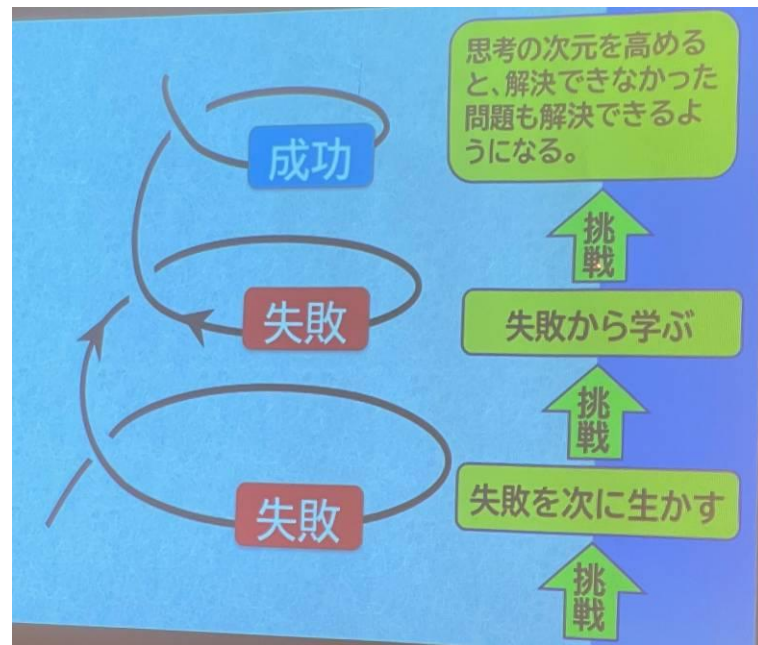
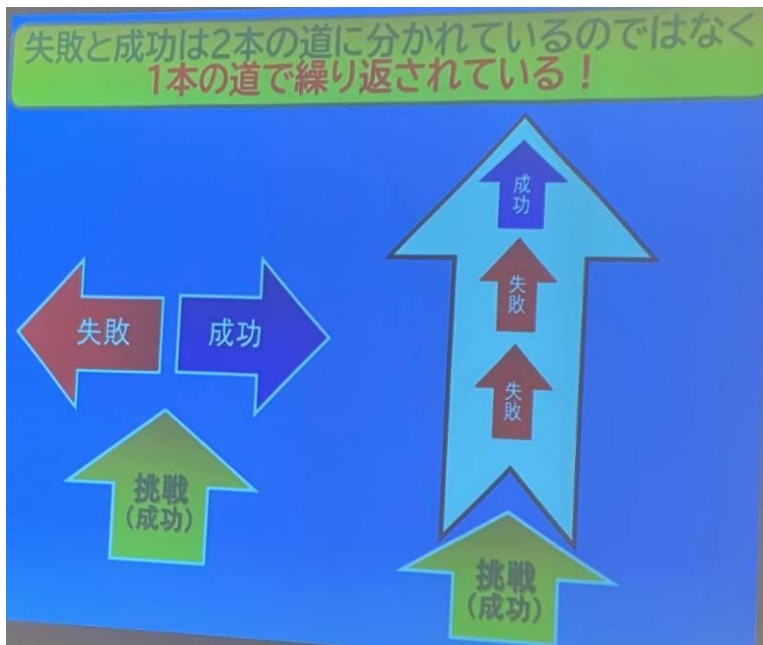
一見頼りないと思われるかもしれませんが、メンバーの意見に耳を傾けて納得解を導き出すことは、独裁のような予定調和が通用しません。調整力、修正力、柔軟性、決断力を合わせ持った監督だからこそ成しえる事なのです。

結果が出るからワクワクするのではなく、ワクワクするから結果が出る。

選手のレベルアップは挑戦(チャレンジ)無くして成長なし

勇気をもって「挑戦」しての失敗こそ「成功のチャンス」 挑戦＝成功

失敗とはなにか? 「挑戦」しないこと。



個々の力を伸ばすには

限界のフタ(過去・思い込み)をとる

可能性を見る！ 自分の可能性にフタをしない

可能性＝未来の力 限界を見るということは過去を見ているということ。可能性という未来を見よう

人の成長する会社が成長する

リーダーの役割は働く意義を伝えること！ 気持ちよく働ける環境を創ること！

ボトムアップの3大原則

【自ら考えて積極的に行動できる人材・組織づくり】

①社員育成基本の3本柱

その1 挨拶 心から・・・相手の心の扉を開く コミュニケーションの第一歩

その2 返事 「はい」「いいえ」を判断して 責任をもって

その3 3S 活動 「心」を整える ボトムアップ3S 活動(整理・整頓・清掃)

②組織構築の3本柱

③全員リーダー制(一人一役制)

感謝について

引き寄せの強力プログラム

成長は、「素直」さに比例する！

心を整える(気配り・目配り・心配り) 心→パフォーマンス→成果

①心づくりは習慣づくり

②心が整うと荷物も整う

③荷物が整うと心も整う(乱れた心を整える)

④整理整頓は、心の準備！ 良いスタートをきるために！ 良い心をつくる！

結果 良い準備は良い結果を生む！(仕事が整う)

感性を育てる！(全員が感性あふれる組織を創る)

トイレのスリッパが散乱しているとき・手洗い場が水浸しになっていた時

外面的要素→「汚いな」「気持ち悪いな」「だらしないな」 五感性

内面的要素→「手洗い場の水をペーパータオルで拭いておこう」「次の人が使いやすいようにそろえておこう」 感受性

「五感性」「感受性」の両面がそろったとき「感性」が一つのものになる 「美しい心」

風土改革が大切

会社「社風」 学校「校風」 クラブ「部風」

常に良い風をふかしておくことが大切です。

人はその組織の規定とか規約で動くのではなくて、その風によって動くからです！

以上です。



以上です。ウッディ事務局 向井健介

